

令和5年度 第4回 大分市地域公共交通協議会 議事要旨

1. 日 時 令和6年1月22日（月） 午後2時～3時
2. 場 所 大分市役所本庁舎8階 大会議室
3. 出席者 別紙参照
4. 議 事
 - (1) 令和5年度 地域公共交通調査等事業 事業評価(案)について
[協議結果] 承認
[議事要旨] 下記参照
 - (2) 令和5年度 生活交通確保維持改善計画 事業評価(案)について
[協議結果] 承認
[議事要旨] 下記参照
 - (3) 令和5年度 路線バス代替交通の事業計画及び
運行計画の変更について（令和6年度運行）
[協議結果] 承認
[議事要旨] 下記参照

記

議事要旨

- (1) 令和5年度 地域公共交通調査等事業 事業評価(案)について

番号	発言要旨	回答要旨
—	特になし	—

(2) 令和5年度 生活交通確保維持改善計画 事業評価(案)について

番号	発言要旨	回答要旨
1	<p>【委員】 (ふれあい交通について) ①利用者の登録について、事前登録制だと認識しているが、利用登録は毎年度更新としているのか。 ②年間利用者数と稼働率について、前年度の数値を上回っているが増加した要因は何か。 ③事業の今後の改善点として挙げている「地域への制度説明会を開催」とは具体的に何を指すか。</p> <p>(路線バスについて) ④事業の今後の改善点として挙げている「意見交換会」の開催回数や参加人数、また主な意見を教えてほしい。</p>	<p>【事務局】 ①年度更新としており、毎年度、更新してもらっている。 ②稼働率が低迷しているルートにおいてチラシによる周知や、乗車体験会の実施、ルートの新設などが主な要因として考えられる。 ③年度当初に、校区会長会等において、ふれあい交通の事業説明を行う制度説明会(4月)、ふれあい交通の登録者を対象に、次年度の運行ルートの検討を行う地域検討会(10月)、地域検討会の意見を反映した次年度の運行計画を説明する運行説明会(3月)の全3回の説明会を指している。 ④佐賀関地域にて1回(50名程度の参加)、机張原・柞原地域にて5回程度(各10名程度の参加)実施した。 「便数を増やしてほしい」「家の近くに停留所を移設してほしい」という意見が多くあった。</p>
2	<p>【委員】 前回の事業評価結果の反映状況について、なぜ令和3年度の評価を反映しているのか。 また、前々年度の評価を反映することは、事業評価にあたって問題はないのか。</p>	<p>【事務局】 国の事業評価制度に沿って評価を行っている。 令和5年度事業の計画は、令和3年度の評価結果を基に策定しているため。</p> <p>【大分運輸支局】 事業評価制度に沿っており、問題ない。</p>

(3) 令和5年度 路線バス代替交通の事業計画及び運行計画の変更について

(令和6年度運行)

番号	発言要旨	回答要旨
1	【委員】 野津原地域の利用者数は通学利用者も含まれているのか。	【事務局】 含まれている。

5. その他

番号	発言要旨	回答要旨
1	【委員】 令和6年2月14日(水)に「令和5年度公共交通シンポジウム in 九州」を開催予定で、対面・WEB併用方式の他、後日YouTubeにて録画データを公表予定である。参加について、ご検討いただきたい。	—
2	【オブザーバー】 国土交通省の来年度事業として、官民の連携や交通事業者間の連携等を通して公共交通の利用促進をはかる「共創・MaaS実証プロジェクト」に関する補助金を公募予定である。応募について、ご検討いただきたい。	—
3	【委員】 ライドシェアについて、マスコミ等で取り上げられているが、現段階ではどうなっているのか。	【大分運輸支局】 現段階ではタクシー事業者の管理下で一部実施を認める方向で議論されている。今年6月まで継続的に議論される予定なので注視していきたい。